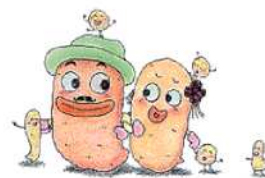


## 湯戸飛夜いけいけだよ



Jinen Joe family

## 記事:

- ・年頭あいさつ
- ・「いけいけフェスタ Final」を終えて
- ・いけいけフェスタファンからのラブレター
- ・第17回いけいけフェスタ写真集
- ・シリーズ探訪「ソレーネ周南」道の駅プロデューサーの江本さんに聞きました
- ・義援金ありがとうございました
- ・花いっぱい運動「美しく育てるよろこび」花壇を作りました
- ・お知らせ

## 会員募集中

あなたも「西徳山まちづくりの会」で一緒に活動しませんか。会では、常時会員を募集しています。

連絡先:  
(0834) 63-3770  
(神本)まで

## 発行 西徳山まちづくりの会

## 年頭あいさつ

西徳山まちづくりの会も今年で18年目を迎え、「湯戸飛夜いけいけだよ」も24号を発刊することとなりました。

昨年のいけいけフェスタでは皆様のご支援のもとに、三地区を越えた地域の多くの皆様が戸田駅前広場において楽しく交流することができ「元気西徳山」を発信することができました。これも地域の皆様のご協力のおかげと会員一同心より感謝しております。いけいけフェスタは今回をもって、惜しまれながらも終わりいたしますが、まちづくりに終わりはありません。

今年は、周南でははじめての道の駅「ソレーネ周南」がオープンし、西徳山地域が更なる夢のある住みよいまちになりますように願っています。

今年の干支は甲午(かのえうま)、大きく飛躍する一年になりますように！

会長 酒井昭子

賀 正



## 「いけいけフェスタ Final」を終えて

「戸田駅を何とかせんにゃあいけん！」から始まった活動は、「こんな駅だったらいいな」という夢物語につながりました。そして、夢を現実にするという思いから、駅前に実際に人を集めてみようということになり、「いけいけフェスタ」がスタートしました。17年前のことです。開始当時、それは大変なエネルギーを使ったものでした。ちょうど行政が住民参加、協働、パートナーシップなどといった始めた頃と期を一にしています。

その間、夢があり、喜びがありました。軋轢があり、葛藤もありました。そうして、だんだんと地域に定着していき、小学校の卒業式で、「いけいけフェスタのフリーマーケットなどに参加した。」との思い出が大声で言われたときには、ジンときたものでした。



そして、この度17回目で、その幕を閉じましたが、私たちは、新しいまちづくりへ向けて行動しようとしています。

振り返ってみると、曲がりくねった道ができています。これからできる道も曲がりくねっていることでしょう。私たちは、その道をまっすぐに歩いていきます。

# いけいけフェスタファン からの ラブレター



長い期間、たくさんの方の協力  
と、楽しいお遊びを続けて来られた  
いけいけの皆さんのおかげを素直に言  
いたいと思います。仲間に入れてもらってとても  
お世話になり、感謝しています!! また  
新しい道の駅、楽しみですね!!

17年間花火の夏は、自然の恵みで  
はなやかに、ふんわりと、ふんわりと  
お楽しみ下さい  
この日は、道の駅を、お祭り気分  
で、お楽しみください。お楽しみ  
で、お楽しみください!!

最初から、午か、か、生まれ  
いけいけフェスタ、17年間続いた  
よか、実行委員会、皆様には  
感謝します。

長い間大変お世話になりました  
今後も地域のこと  
よろしくお願いします

## 第17回いけいけフェスタ写真集



ありがとうございました



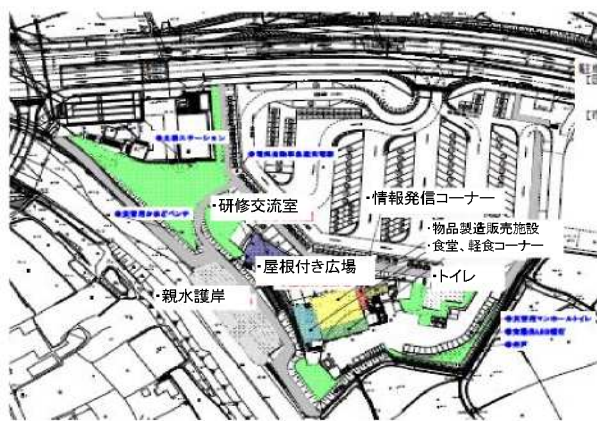
## シリーズ探訪“ソレーネ周南”

# 「道の駅プロデューサーの江本さんに聞きました」

道の駅の工事も進み、大屋根の骨格が出来上がり、国道2号からよく分かるようになりました。また、平成25年9月20日、周南市議会9月議会において『一般社団法人周南ツーリズム協議会』が道の駅ソレーネ周南の指定管理者として承認されました。この会社の理事長は、夜市地区コミュニティ推進協議会長の藤井良治さん(64歳)がなられています。協議会は、現在、新南陽商工会議所に事務所を構え、出荷者募集、研修、PR活動、テナント、品揃え、人員配置等開業準備に追われています。



道の駅工事風景



道の駅の施設配置図

今年の春に開業する『道の駅ソレーネ周南』について、道の駅プロデューサーの江本伸二さん(51歳)に聞きました。

### Q 開業の時期はいつですか

2014年5月！！周南市大字戸田の国道2号線沿いに待望の「道の駅 ソレーネ周南」がオープン致します。  
「道の駅ソレーネ周南」は山口県内21番目の道の駅として、国道2号沿いとしては県内初の道の駅になります。

### Q どのような施設ですか

周南市の市民力・地域力を結集し、24時間周南ブランドを発信していくことを基本概念とした施設であり、敷地内には、地産地消の食堂、屋根付き広場、親水護岸などがあり、その他、土のうステーション、災害用かまどベンチ、井戸などの防災機能も備えてあります。



完成予想図



左から 江本プロデューサー、研修生の内山さん  
協議会職員の井上さんと笹木さん

### Q どのような道の駅にしたいですか

生産者の方だけでなく、イベントなどの様々な交流を通じて地元戸田地域に住んでおられる全ての方々と一緒に、「戸田に道の駅があつてよかった」「戸田に来てよかった」と誰もが笑顔になるような道の駅にしていきたいと思しますので、ご協力賜りますよう、末永くよろしく願い致します。

(呑くん記)

## 西徳山まちづくりの会

### 編集後記

東京へ行きました。常に大規模なイベントが企画され、全国から人が集まります。そこには世界一のタワーがあり、美術館などもたくさんあり、それぞれがいつも企画展を開催しています。また、テレビで見なかったものも実際に見ることができます。地下鉄は網の目のように整備され、とても便利です。

帰ってみると、ふるさとはいつものように温かく迎えてくれます。山があり、海があり、田んぼがあり、仲間がいます。

本当の豊かさとは、一体、なんだろうと考えてみました。

物の豊かさ？ 自然の豊かさ？

ボランティアができる幸せという心の豊かさが、私たちにとって大事なことのように思われてきました。

編集長 神本康雅

発行責任者

会長 酒井昭子

広報部長 石田真理子

西徳山まちづくりの会

ホームページ URL:

www.nishi-

tokuyama.gn.to

## 義援金ありがとうございました

総額 20,115 円



10月13日に戸田駅前で行った「いけいけフェスタ」の会場において、本部の義援金箱で11,315円の義援金をお預かりしました。

また、「いけいけフェスタ」の当日券売り上げのうち、8,800円(1枚あたり100円)の寄付をお預かりしました。

総額20,115円を、日本赤十字社を通して「伊豆大島災害義援金」とさせていただきますのでご報告いたします。

## 「美しく育てるよろこび」

## 花いっぱい運動

今年もパンジーが戸田駅に咲きはじめました。ゴマの実よりも小さい種を一粒ずつまいて3ヶ月。うれしい限りです。この喜びがあるから止められません。

皆さん、来年は私たちと一緒に咲かせてみませんか。(ヒロちゃん記)



楽しそうに作業中

## 「花壇を作りました」

12月8日(日)の朝8:00から、会員の手で戸田駅前に新しい花壇を作りました。



完成した花壇

## お知らせ

### 西徳山まちづくりの会の全体会

原則として毎月第1と第3火曜日の19:30から、夜市公民館で開催します。興味のある方は遠慮なくご参加ください。

### 「第10回てくてくウォーク」を開催します

1月19日(日)に戸田駅から西徳山「海岸めぐりコース」を歩きます。戸田駅に9時50分集合。お弁当とぜんざいを用意します。参加費500円。飲み物は持参してください。どなたでも参加できます。